

# SG350XGおよびSG550XGスイッチの自動イメージ更新

## 目的

このドキュメントの目的は、SG350XGおよびSG550XGスイッチの自動イメージアップデート機能を使用することです。

このドキュメントの用語に慣れていない場合は、[Cisco Business:新用語一覧](#)。

## 該当するデバイス

- SG350XG
- SG550XG

## 自動イメージ更新

スタックが動作し続けるには、スタック内のすべてのスイッチがアクティブと同じファームウェアイメージを持っている必要があります。自動イメージアップデート機能は、新しく挿入されたデバイスのファームウェアを自動的に変更し、スタック内の他のユニットと連携できるようにします。このプロセス中に、ファームウェアイメージチェックが実行されます。

## オン

このチェックは、スタックアクティブの現在インストールされているイメージを参照し、新しいデバイスと比較することによって行われます。ファームウェアが一致しない場合、アクティブなイメージが新しいスイッチにコピーされ、保存されます。

## デモンストレーション

自動イメージ更新をデモンストレーションするため、スイッチをスタックに挿入し、適切なスタックポートを指定して、スイッチをリブートします。リブート時に、ソフトウェアバージョンチェックが実行されます。ソフトウェアバージョンの違いが検出されると、自動イメージ更新プロセスが開始されます。このプロセスが開始されると、通知が設定ページの右側に表示されます。

イメージの転送が完了すると、スイッチがリブートします。リブートすると、デバイスは新しいスタックにリストされ、その更新されたソフトウェアバージョンが表示されます。

## 結論

自動イメージ更新機能は、すべてのスイッチをスタック内で最新の状態に保つためのシンプルで自動化されたプロセスを提供します。これは、新しいスイッチのファームウェアを、アクティブに現在インストールされているファームウェアバージョンに置き換えることによって行われます。